

令和7年度 武蔵野市特定非営利活動法人補助金交付事業報告シート

団 体 名	特定非営利活動法人 武蔵野合唱団
アドレス（HP、X、FB等）	https://musashino-chorus.com/
事業の名称	武蔵野市特定非営利活動法人補助金
事業の目標	・音楽の初心者も基礎から学ぶことができる場を提供し、合唱音楽を楽しむ人の増加を実現する。さらには、「音楽のまち」武蔵野の活性化、音楽文化の裾野の拡大につなげる。 ・既存団員にも基礎練習の機会を提供し、基礎を学ぶ時間を増やすことにより、活動が継続できる人が増える環境を整える。
事業の内容（概要） いつ、どこで、誰に、何を、どうした	<ディクシオン講座> 5月20日（木）於 武蔵野スイングホール 武蔵野合唱団員 6月19日（木）於 武蔵野スイングホール 武蔵野合唱団員 9月11日（木）於 武蔵野スイングホール 一般参加者および武蔵野合唱団員 <ヴォイストレーニング> 9月4日（木）於 武蔵野市立吉祥寺美術館音楽室 合唱団員（12名） 9月18日（木）於 武蔵野市吉祥寺南コミュニティセンター 合唱団員（12名） 9月25日（木）於 武蔵野市立吉祥寺美術館音楽室 一般参加者（3名）合唱団員（5名） 10月28日（木）於 武蔵野市立吉祥寺美術館音楽室 合唱団員（19名） 11月29日（土）於 武蔵野市西久保コミュニティセンター 合唱団員（7名） <成果確認反省会> 1月12日（月）於 八幡町コミュニティセンター 合唱団理事・監事（10名）
事業の成果（参加人数、実施回数、質など具体的に記入。）	・ディクシオン講座については、3名の一般申込者（T2、B1）があり、合唱団員のほぼ全員（98名）が参加した。 - 一般参加者は、大変好評であり3名のうち1名は、Facebook に好意的な感想を投稿していた。 - 合唱団員は、初めてのディクシオン講座受講者もいて定期演奏会にむけて有意義な時間を持てたとの感想があった。 ・ヴォイストレーニングについても、おおむね好評であった。 - 一般参加者3名+団歴の浅い団員を中心とした合唱団員42名（のべ58人） - 内武蔵野市在住・在勤者11名 ・両講座とも総じて肯定的で、満足度も高いが、通常の練習に講座を組み込むのではなく、独立した形の講座だと良かったという感想があった。 ・昨年度の見学者の定着率59%（46/78人）から66%（40/61人）に上昇 - 団員増に一定の効果が見られた。
目標の達成度（自己評価）	☐ 1. 達成できた ☐ 3. あまり達成できなかった ☒ 2. ある程度達成できた ☐ 4. 達成できなかった

令和7年度 武蔵野市特定非営利活動法人補助金交付事業報告シート

自己評価の理由 ※公益性の増進、団体の発展性、実効性、補助金を除く資金調達の達成度などについて、具体的に記入。	・合唱団員にとって基礎を学ぶ機会を持てたことは、今後の合唱団の発展ひいては、地域の音楽活動への貢献に結び付くものであった。 - 一方、 ・一般参加者および合唱団員にも好評な講座であったが、一般参加者から公開講座の形をとるのであれば、近隣の高校の合唱部に声をかける、あるいは出前公開講座という提案をうけた。 ・資金面については、当講座のために別参加費の徴収を行わず団内保有資金にて行ったため、資金調達は未達であった。
今後の課題・抱負	今後の課題としては、前項の自己評価理由にあげた出前講座について検討し、広く地域に貢献する企画の実践をめざしたい。 特に、昨今の顧問不足、顧問が合唱専門家ではないといった点で、部員集めに苦勞している地域の学校等へ積極的に働きかけて、「音楽のまち」武蔵野の活性化、音楽文化の裾野の拡大に貢献したい。 今回の活動を通して、準備内容、広報の方法等、理解が深まった部分があるので、今後の円滑な運営につなげていきたい。
活動状況について	
ディクシオン講座  	